

岐阜高専地域連携協力会地域活性化セミナー 「連携事業で 地域ブランドで 元気な企業づくりを！」開催

岐阜高専地域連携協力会は8月23日（木）に、せいしんビジネスクラブの共催により、地域活性化セミナー「連携事業で 地域ブランドで 元気な企業づくりを！」を岐阜高専図書館多目的ホール等で開催した。

講演会では、講師に中小企業基盤整備機構中部本部・本部長の塩田康彦氏を迎え、「この地域の問題点と連携の必要性」と題した講演が行われ、国による中小企業支援体制が紹介された。続いて、株式会社クリエイティブ・ワイズ・マーケティングコンサルタントの三宅曜子氏から「キラリと光る地域ブランドづくり」と題した講演が行われた。三宅氏は、昨年なでしこ JAPAN が国民栄誉賞を受賞した際に記念品として贈られた“熊野の化粧筆”のブランド化に携わっており、数多くの地域ブランド立ち上げや中小企業支援の事例紹介に参加者約180名が興味深く耳を傾けていた。

また、講演会終了後に行われた分科会では、様々な業種の事業者約60名が参加し、①食材活用・農業ブランド化、②新観光開発、③先端技術活用、④ソーシャルビジネス・販路拡大、⑤森林の活用、の5つのテーマごとに分かれ、新しく事業化できることについてグループワークを行った。参加者は塩田氏、三宅氏にアドバイスを仰ぎながら活発に意見交換を行い、分科会終了後には、企業情報や名刺交換を行うなど、有意義なものとなった。



挨拶する大庭忠明副会長



講演する塩田康彦氏



講演する三宅曜子氏



グループワークする参加者